

消防ポンプ自動車(車両総重量3.5 t 未満車)
仕様書

令和8年7月

安田町

1. 総則

- (1) この仕様書は、安田町（以下「本町」という。）が安田町消防団中山分団に配備するC
D－I型消防ポンプ自動車（以下「車両」という。）について適用する。
- (2) 車両の製作は、この仕様書および製作承認図等（契約後受注者にて製作すること。）に
従うこと。
- (3) 車両は、道路運送車両法および道路運送車両法の保安基準に適合し、緊急自動車とし
ての承認が得られること。
- (4) 受注者は品質確保、環境対策の配慮から ISO9001、ISO14001 認証取得による品質環境
管理システムによって製造が行われていること。
- (5) 環境負荷の低減に努めるため、解体・リサイクルにおける取組として、一般社団法人
日本自動車車体工業会が定める新環境基準適合ラベルを取得すること。
- (6) 受注者は、契約にあたりこの仕様書を了承し、不明な点については、本町担当員に質
問し十分に熟知した上で契約すること。
- (7) 受注者は、契約後仕様書詳細について本町担当員と打合せを行い、製作承認図等を本
町に提出し、承認を得て製作に着手すること。
- (8) 受注者は、契約後製作にあたりこの仕様書に疑問が生じた場合は、本町担当員に連絡
の上承認または指示を受けること。
- (9) 受注者は、製作にあたりこの仕様書を変更する必要がある場合には、本町担当員と
打合せの上、変更承認図を提出し、承認を得ること。
- (10) 受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施すること。
- (11) 受注者は、設計・製作・材料・部品等に関し、特許その他権利上の問題が発生した場
合には、その責任を負うこと。
- (12) 受注者は、製作工程表に基づき、次の検査を受けること。
 - ① 艤装中間検査（本町が適当と判断する時期に受注者製作工場にて実施。
完成検査にて中間検査を兼ねる場合もある）
 - ② 完成検査（本町が適当と判断する時期に受注者製作工場にて実施。また、以下
の検査をその際併せて行うこととする。）
 - (ア) 完成車重量測定検査
 - (イ) 完成車転覆角度検査
- (13) 納期は、次の通りとする。
 - ① 納 期 ： 2027 年 12 月 24 日
 - ② 納入場所 ： 新規検査および新規登録を受け、本町に納入すること。
- (14) 補足
 - ① 保 証 ： 保証期間は納入後 1 年間とする。
 - ② 登録諸費用 ： 登録に関する一切の経費については受注者が負担する。但し
自動車登録手数料、自動車重量税および自動車損害賠償責任

保険料、リサイクル料金は、本町が負担する。

- ③ 検 査 : 「消防車両の安全基準について」において示されている「第3者機関による認証」は、日本消防検定協会による安全基準への適合の検証を行うこと。
- ④ 講 習 : 「消防車両の安全基準について」に基づき、受注者は納入時に納車講習、納入後には安全操作技能講習及び点検整備講習を実施することとする。
- ⑤ 旧車両の処分 : 旧車両の永久抹消登録及び車体に表示してある名称等を受注者の負担と責任において、廃棄処分すること。旧車両の廃棄は、移設を要する機器の移設後とする。

2. 提出書類

(1) 受注者は、契約後次の書類を2部提出すること

- ① 製作工程表
- ② 製作承認図（外観5面図、ボックス内配置図）
- ③ 電気配線図
- ④ ISO認証取得証明書（ポンプ製造メーカー）
- ⑤ その他、甲が指示するもの

(2) 受注者は、納入時に次の書類を2部提出すること。

- ① ポンプ取扱説明書
- ② ポンプサービスマニュアル
- ③ パーツリスト
- ④ 車両取扱説明書（1部）
- ⑤ ポンプ性能試験成績表
- ⑥ 受託試験合格及び安全基準適合プレート写し
- ⑦ 工程写真
 - (ア) 製作中各工程（シャシ、組立中、塗装後）
 - (イ) 試験実施工程（転覆角度試験、重量実測試験）
- ⑧ 車両安定傾斜角度測定表
- ⑨ 計量証明書
- ⑩ 自動車検査証（写し）
- ⑪ その他、甲が指示するもの

3. 概要

本車両は下記のシャシにインデューサー付1段ボリュートポンプを装備し、河川、消火栓等の水利より強力な放水をなし、一般火災に対し速やかに活動出来るものとする。
また、普通免許で運転できるよう車両総重量は3.5t未満とし、数量は1台とする。

4. 仕様シャシ

- (1) 型式 : 0.95t 級以上 ダブルキャブオーバー型
- (2) 駆動方式 : 2WD
- (3) トランスミッション : オートマチックトランスミッション
- (4) ホイルベース : 2,500mm 以上
- (5) 乗車人員 : 6 名 (前部 3 名、後部 3 名)
- (6) 最高出力 : 88kW 以上
- (7) PTO : 水ポンプ用 PTO
- (8) エアバッグ : 運転席のみ
- (9) バッテリー : 80D26L
- (10)オルタネータ : 12V-80A 以上
- (11) フォグランプ : LED フォグランプ
- (12) エアコン : 純正品
- (13) オーディオ : AM/FM ラジオ 2 スピーカー (AUX 端子付)
- (14) ドアロック : 手動開閉式
- (15) キャブ内シート : ビニール (全席ビニールシート張り)
- (16) サンバイザー : 運転席
- (17) ドアミラー : 手動式 2 面鏡ミラー (運転席側)
電動格納式 2 面鏡ミラー (助手席側)
- (18) サイドバイザー : ドア上部
- (19) 泥除けゴム : 全輪
- (20) スペアタイヤ : ホイル付き (前後各 1 本)
- (21) フロントグリル : 純正標準品 (樹脂製)
- (22) フロアマット : 前後席 1 式
- (23) 標準工具 : ジャッキ、タイヤレンチ
- (24) 非常信号灯 : 1 式

5. 水ポンプ装置

- (1) 水ポンプ インデューサー付 1 段ボリ्यूートポンプ
(日本消防検定協会による受託評価の品質評価合格品)
ポンプ性能 A-2 級
放水静圧力 0.85MPa において放水量 2,000L/min 以上
放水静圧力 1.40MPa において放水量 1,400L/min 以上
- (2) 水ポンプは、シャシエンジンの P.T.O (パワーテイクオフ) より歯付ベルトにて駆動

され、P.T.O の操作は運転席に設けられたスイッチにより行うものとする。

- (3) ポンプ材質は車両全体の軽量化を考慮し、アルミ製とすること。但し、砂利等の混入に対応できるよう強度、耐腐食性も考慮し、インペラは青銅鋳物製（CAC 製）とすること。
- (4) スペースを有効利用する為、ポンプは P.T.O とプーリーにより増速を可能とした 1 段ボリュートポンプを使用し、小型化すること。
- (5) キャビテーションを抑制する為、吸入口にインデューサーを設けること。
- (6) グランド部はグリスレスのメカニカルシールとし、不凍液や作動油、グレーチングオイル等の使用及び継ぎ足しも必要ない構造とする。尚、軸先端部もグリスレスのこと。
- (7) ギアケースに給油する必要がある場合は、ボディ側板に給油口を設けること。

6. 真空ポンプ

- (1) 真空ポンプはピストンを左右に動かし吸排気バルブにより空気を排出するピストン式真空ポンプとすること。
- (2) 真空ポンプ本体は注油装置を必要としない完全オイルレス構造とする。
- (3) 動力の接・断は電磁クラッチによる構造とし、動力伝達については歯付ベルトによりスムーズな伝達が行えること。
- (4) 操作は押ボタン式スイッチによるものとし、揚水完了後は自動的に停止すること。尚、非常用の別系統スイッチを右側に設けるものとする。
- (5) 真空性能吸管外端閉塞にて 30 秒以内に大気圧の 84% とする。
- (6) 気水分離機を必要としない構造とし、吸水配管内の空気を効果的に排出するため、エアチャンバ方式とする。操作は押ボタン式スイッチとする。
- (7) 真空ポンプの作動は破損防止の為、自動揚水時エンジン回転が一定回転以上では作動しない構造とし、回転が高い場合には自動的にエンジン回転を低下させた後、適正回転まで上昇する構造とする。

7. 安全機能装置付ポンプ操作装置

ポンプ操作装置は自動調光機能付多目的液晶ディスプレイと液晶ディスプレイ両側面に一体となったパネルスイッチを設け、操作員が容易に且つ安全にポンプ操作が行える様、次の機能を有するものとし、一つの操作盤で全てが行なえるものとする。

- (1) 圧力計・連成計（リタード式）は直径 100mm としステッピングモータを用いた電子式（透過光照明灯・ゲージ部作動確認ランプ付）を取付、更にディスプレイ内にはデジタル式の圧力計と連成計の値表示と圧力の上昇下降を視覚的に示すインジケータを設けることで、視認性と安全性に優れたものとする。
- (2) ポンプスロットルは電子（エンコーダ）式スロットルとし、左右どちらでも同方向に回転することによってエンジン回転速度を上げ下げできるものとする。なお、表

示はPT0を入れた時のみ反応すること。

- (3) 液晶ディスプレイは点検の為、起動用スイッチを個別に設け、PT0が非作動時でも表示できること。
- (4) ポンプスロットルは、誤作動を防止するための安全ロック機能を設ける。
- (5) 操作盤上に真空作動、停止（緊急減圧機能兼用）ボタンを設け、操作性を考慮し、φ20以上の照光スイッチを使用すること。
- (6) 多目的表示液晶ディスプレイの詳細は以下の通りとする。
 - ① 液晶画面は7.0インチ以上のTFTカラー液晶とし、昼夜に関わらず認識しやすいよう自動調光機能を装備し、映り込み抑制樹脂封入式の高コントラスト比の低反射型硬質パネルとする。寒冷地での使用も鑑み、液晶ディスプレイの使用温度範囲は、-30℃～60℃とする。また、液晶画面には結露防止対策を施すこと。
 - ② より正確な圧力値の確認を容易にするため、ディスプレイ内にはデジタル式の圧力計と連成計の値を表示し、さらに、圧力の上昇下降を視覚的に分かりやすく確認できるよう、インジケータも併せて表示すること。
 - ③ 取扱表示（操作盤及び非常用操作盤の操作方法、使用油脂一覧、不具合時の対応フローチャート等）をPDF表示が出来ること（拡大・縮小が可能なこと）。
 - ④ モニタ表示（警告モニタとして冷却水及び揚水装置作動タイムに対する警告表示ができ、なおかつ警報が鳴るようにすることとし、各ボールコックおよびバイパスバルブの開閉状況、揚水・放水の状況確認ができ、回転計・圧力計・連成計・流量計、積算流量計、放水反動力計、電源電圧を各々デジタル数値により表示できるものとする。）
 - ⑤ 流水表示（各ボールコックの開閉状況、ポンプの運転状況及び放水時における水の流れる状況が把握できる流水表示ができること。）
 - ⑥ ディスプレイ内の各表示切換は液晶パネル左右に設けられた一体式のパネルスイッチにより行えるものとする。
 - ⑦ 左右の放水口の放水流量をデジタル表示し流量範囲によって表示色が変化すること。流量範囲は、筒先を一人持ちで放水できる範囲は緑色、二人持ちで放水できる範囲は赤色、二人持ちでも放水ができない範囲は灰色に色分けするものし、絵柄等にて何名か分かる様にもすること。また、積算放水量もデジタル表示できること。
 - ⑧ 隊員の安全確保の為、左右放水口の放水時使用ノズルでの反動力をニュートン単位で表示できること。パネルスイッチにて流量表示と反動力表示が切り替えられること。
 - ⑨ ディスプレイ内の各種操作及び表示切替は、手袋装着時でも確実に操作が行えるようパネルスイッチとする。

- ⑩ 運転条件の確認や安全機能作動時については液晶パネルに種類によって色を分けて表示を行うものとし、警報の内容の説明や対処法等も併せてテキスト表示されること。
 - ⑪ ポンプ増速機のオイル交換日を入力できるものとし、当該オイル交換の管理が可能なこと。また、オイルレベルの低下や交換時期にはその旨が表示されること。
 - ⑫ 非常時における真空形成装置およびスロットル操作はポンプ室右側に設けられた別回路の手動操作装置にて行えるものとする。
- (7) ポンプ操作装置には隊員の安全を確保する為、次の安全機能を設ける。
- ① スロットル固定機能
不用意にスロットルに触れてもエンジン回転の上昇を防ぐようスロットル固定機能を設ける。但し、固定した場合でも安全方向（スロットルダウン）には操作出来るものとする。
 - ② ホース耐圧警報機能
放水配管の圧力がホースの耐圧を超えると警報音と共に液晶ディスプレイに警告を表示し、圧力がホース耐圧以下となるよう自動で回転を下げるものとする。制御の ON/OFF 及びホースの耐圧設定が行えること。
 - ③ 上限圧力設定機能
ポンプ上限圧力値を任意に設定し、設定圧以上にポンプ圧が上がらないためのポンプ圧上限設定機能を設ける。
 - ④ 低圧中継警報
中継水量が不足している時、警報音と共に液晶ディスプレイ内に低圧中継警告表示が点滅し、その説明と対処法が表示されること。(ON/OFF 機能付き)。
 - ⑤ スロットルインターロック
PTO がつながっていない場合は、全てのスロットルダイヤルを操作してもエンジン回転操作が出来ないスロットルインターロック機能を設け、スロットルの開度表示も PTO が入っている時のみ変化すること。
 - ⑥ 緊急減圧機能
左右操作盤にボタン式の緊急減圧スイッチを設け、ボタン作動時は即座にエンジン回転をアイドリングまたは安全な回転数まで下げ、水吐出圧力を減圧する構造とする。なお、通常の放水終了時にも使用出来る様、減圧後はスロットル操作すればすぐにスロットルアップできる構造とすること。
 - ⑦ ダイアグ機能
不具合が発生した場合に、原因の特定を容易にするため、ダイアグ機能を設け、エラー履歴を 10 件程度記録し、液晶ディスプレイ内で確認できること。

⑧ 真空テスト機能

点検を容易にする為、真空テスト機能を設け、エンジンを OFF にしなくても PTO の OFF のみで漏気チェックが可能なこと。

真空ポンプ駆動後、所定の真空度まで下がれば OK と表示し、30 秒経過後も規定値まで下がらなければ NG と表示すること。また、真空テスト完了後、30 秒間に規定値以上の漏れがなければ OK と表示し、漏れがあれば NG と表示すること。

⑨ 落水警報装置

揚水待機時の想定外の落水を防止するために、揚水完了後又はポンプ作動後、1 分程度落水状態が続くと警報を表示すること。

⑩ 強制真空作動機能

配管内の空気溜まりの排出が必要な場合、揚水状態でも真空作動ボタンを押している間だけ真空形成が可能なこと。

8. 冷却水装置

- (1) 補助クーラー等への配管は通常回路のほかに予備回路を設け、車体側面にあるコックで切り替えできること。通常回路のストレーナーが詰まった際には、予備回路に切り替えて放水を一旦停止することなく連続放水が可能なこと。
- (2) 通常、予備共にストレーナーを備え、ストレーナーはガラスボールにより詰まりが無いが容易に状態確認でき、取外し掃除できること。

9. 吸水口

- (1) 吸水口は、消防呼称 75mm ボールコック（ストレーナ付）とし、車両両側に各 1 個設け、75×10m の吸管を常時接続する構造とする。
- (2) 左右ポンプ室側板に、通水確認窓（透明プラスチック製）付きのバイパス装置を設置すること。

10. 放水口

放水口は、消防呼称 65mm ボールコックとし、車両両側に各 2 個設ける。

11. 中継口

中継口は、消防呼称 65mm ボールコックとし、車両両側に各 1 個設ける。

12. 不凍液装置

水ポンプ及び止水弁の凍結を防止する為、不凍液を注入できること。装置は外部吸液式とし、注入口はカプラ式とし、真空ポンプを作動させ不凍液を付属のホースにて吸

入できること。

13. 完成車諸元

- (1) 全 長 : 5,300mm以下
- (2) 全 幅 : 1,850mm以下
- (3) 全 高 : 2,400mm以下
- (4) 車両総重量 : 3.5 t 未満（普通免許対応）

14. キャブの構造

- (1) キャブは、シャシ固有の鋼板製ダブルキャブオーバー型とし、乗車定員は6名確保すること。
- (2) 乗降用の手摺をキャブの各扉両側面に設けること。
- (3) 乗車人員の走行時における安全に必要な握り棒、手摺及び安全帯を設けること。
- (4) 前席と後席の間に手摺を設け、S字フックを4個設けること。
- (5) 地図等を収納するボックス（A3サイズ『450×300×70または450×300×100』）をキャブ内中央手摺（助手席側）に1個設けること。
- (6) 消防団マークを車両前面中央に取り付けること。

15. 車両の構造

- (1) 艤装は総合的な重量軽減を図り、車両重量のバランスを考慮して製作する。
- (2) 車両の重要な点検箇所および主要な部分の点検整備に関して、工具類を使用する為のスペースを確保すると共に、必要箇所には点検口または点検扉を設ける。
- (3) 車両側板端部は人が触れても危険のない構造とし、各ステップはステンレス製またはアルミ製の板にバーリング加工とする。また、車体天井はアルミ縞板張りとする。
- (4) ポンプ室側板は開放式とし、点検手入れが容易に行える構造とする。
- (5) ポンプ室上部左右は跳ね上げ式の扉付き収納室とし、間口には上下可動式1段手摺中央部には取り外し式2段パイプを設けホースなどを収納できる構造とする。
- (6) 車両後面にはMCD製アルミバーシャッター式の器具収納室を設け、内部は1段の可動式の棚で仕切ること。間口には落下防止用の可動式1段手摺を設ける。
- (7) 車体後面左側に展開式の昇降用モデンプルスステップを設けること。
- (8) 車体天井部は前方及び左右に一段手摺（標準）を設けること。
- (9) 車体天井部にはアルミ縞板ボックス『外寸:1,200mm×350mm×350mm以下』を設けること。
- (10) リアフェンダーは丸型とし上部にアルミ小筋板を取付けること。
- (11) 燃料タンク50L以上とし、シャシ固有の位置に設けること。
- (12) 牽引フックを車両前後に設けること。（扉無し）

- (13) 車体天井右側にはしご積載装置を設けること。
- (14) ボディ左前方に旗立てパイプを設けること。パイプは32mmクラッドパイプとし、支柱は真鍮ダイカストクロームメッキとすること。
- (15) 車両後方左右側面に10m吸管を常時取り付けできること。
- (16) 吸管巻き付近にロープ掛用フックを左右に1か所ずつ設けること。
- (17) 吸管ロープの片側にスイベルフックを取付。また、吸管ちりよけ籠脱着部分にもスイベルフックを取付けること。
- (18) 管鎗は後部左側リアステップ上付近に取り付けること。
- (19) 鳶口は左側面吸管上部に2本上取り式、下部には斜め下取り式用BKTを取り付けること。
- (20) 昇降用ステップ及び各積載品脱着時に塗装の剥がれる恐れのある箇所には保護用のアルミ板を取り付けること。
- (21) 別紙に掲げる資機材を取り付け、積載すること。詳細については別途打ち合わせを行うこと。
- (22) ポンプ室上部は跳ね上げ式ボックス内床面には、樹脂製スノコ板を敷くこと。
- (23) 各ボックス内は隙間より水が抜ける構造とすること。
- (24) 各操作部（ハンドル、レバー、スイッチ等）には、名称および操作方法等を明記すること。
- (25) ナンバープレートはボディ後面右上部に取り付けとすること。

16. 電装品

- (1) キャブ天井に赤色警光灯を取り付けること。
- (2) 標識灯は赤色警光灯に内蔵させ、作動方法は夜間照明と連動すること。
- (3) 艀装用のメインスイッチを設け、作動方法はキーONとすること。
- (4) 電子サイレン用スピーカーは赤色警光灯内蔵とすること。
- (5) 赤色点滅灯をフロントパネルに2個取り付けること。スイッチは、赤色警光灯と連動すること。
- (6) 後面左右に赤色点滅灯を取り付けること。
- (7) キャビン内ダッシュパネルに大阪サイレン製10連スイッチボックス（S BW-D 1）を取り付ける事。
- (8) キャビン内照明灯はシャシ標準品とすること。
- (9) キャブ内助手席付近及び後部座席左右センターピラーにマップランプを設けること。
- (10) 電子サイレンアンプをダッシュパネル内に取り付けること。
- (11) サーチライトは車体前方右側上部、車体後方左側上部に各1個取付けること。スイッチは本体付近に取付けること。
- (12) ポンプ室側面に作業灯を左右各1個取り付けること。
- (13) シャッターボックス内、ポンプ室内、それぞれに室内灯（LED式）を取り付けること。
- (14) 路肩灯（LED 式）を後輪前方左右に各1個設けること。スイッチは単独の ON/OFF スイッ

チを設けること。

- (15) 車幅灯（LED 式黄色）を車両後端左右に各 1 個を設けること。スイッチ類は夜間照明と連動すること。
- (16) バックアイカメラを車体後面上部に設け、モニタはキャブ内中央上部のバックミラー部に設けること。モニタはバックギアと連動し映像が映ること。
- (17) キャブ内後部座席下部にバッテリー管理器を設けること。外部からの電源供給用コンセントは右側ポンプ室付近に設け、車体への接続は丸型マグネット式コードとすること。
- (18) DC/AC インバータ(350W)を取付け、キャブ内に AC100V コンセント(2 口)設けること。
- (19) 艀装関係のヒューズはブレード型とする。
- (20) 車体天井の左右手すりに作業灯を取付すること。

17. 無線機の移設

- (1) 無線機は、本町所有の車両に設置している装置一式を取り外し、運転席及び助手席から操作が容易な位置に取り付けること。
- (2) 無線機の電源取り出しは、シャシのキーON スイッチ連動とすること。
- (3) アンテナ 2 本をキャブ天井に取り付けること。アンテナ本体及び同軸ケーブル等の必要配線部材は新品を受注者が用意すること。
- (4) 助手席付近に送受話器を取付けること。送受話器は既存車両からの移設とする。
- (5) 左右ポンプ上ボックス内に車外無線送受話器取出口を設け、送受話器を取り付けること。送受話器は既存車両からの移設とする。
- (6) 詳細については、本町と協議すること。

18. 塗装および記入文字

- (1) 車両鋼材部分の下地塗装は充分錆落としの上、防錆性能が高く長期にわたり錆の発生を防ぐ二液型エポキシプライマー（ハイパーエポキシプライマーSSM）を使用し、パテ、サフューサ（ウレタンプラサフSSM）を施工後、充分に乾燥させてから、ハイソリッド型ウレタン樹脂赤色塗料（ハイソリッドモリタレッドSSM）により 2 回以上の塗装を実施し、その上には光沢と耐候性向上のためクリア塗料（ハイパークリアLW）を2回以上施すこと。塗装後は磨き作業により塗装表面を整えること。
- (2) 塗料は環境に配慮され、労働安全衛生法に基づき定められた特定化学物質障害予防規則対応品を使用すること。
- (3) ポンプ配管は防錆性、防食性に優れたカチオン電着塗装とすること。
- (4) アルミ縞板使用部は、無塗装とすること。
- (5) バックミラー裏面及びステータはシャシ固有とする。
- (6) シャッターは赤塗装とすること。
- (7) ドア厚み部はシャシ固有とし、ウェザーストリップまでは赤色塗装とする。

- (8) 車両下回りは黒色塗装とすること。
- (9) ボールコックは赤色塗装とすること。
- (10) ボックス内塗装色は赤色塗装とすること。
- (11) 車両左右及び標識灯には指定の文字を記入すること。
- (12) ポンプ室上段左右跳ね上げ式扉に安田川の鮎をイラストすること。
- (13) キャビンドア左右に金線及び白線による線引きを行い、コーナーには唐草模様を施すこと。

装備品・付属品

1. 装備品

No.	品 名	内 容	個数
1	ポンプ圧力計	φ100 透過光照明灯付 電子式 ディスプレイ内表示	2 個
2	ポンプ連成計	φ100 透過光照明灯付 電子式 リタード式 ディスプレイ内表示	2 個
3	真空・揚水表示ディスプレイ	左右各 1 個 7 インチ、自動調光機能付、左右 パネルスイッチ付	2 個
4	流量計	ファイヤーリサーチ製 真空・揚水表示ディスプレイに表示 流量色分け機能付	1 個
5	積算流量計	ファイヤーリサーチ製 真空・揚水表示ディスプレイに表示	1 個
6	ポンプ回転計	真空・揚水表示ディスプレイに表示	1 個
7	ポンプ使用時間計	真空・揚水表示ディスプレイに表示	1 個
8	電子サイレン	大阪サイレン製 TSK-D251 本体（サイレン、警鐘入、拡声装置付）一式 スピーカー 1 個	1 式
9	赤色警光灯	大阪サイレン製 NF-ML-VK2M-LA1	1 個
10	赤色点滅灯	大阪サイレン製 LFA-100 前 2 個、後 2 個	1 式
11	10 連スイッチ	SBW-D1	1 式
12	サーチライト	小糸製作所製 クアトロビーム MYS-75LP LED75W	2 個
13	計器照明灯	計器盤上方に各 1 個 LED 式 MYSP-L18-W	2 個
14	ポンプ室内灯	LED 式 MYSB-L9-W	1 個
15	エンジン室内灯	LED 式 MYSB-L9-W	1 個
16	路肩灯	LED 式 MYSR-L9-W 専用単独 ON/OFF スイッチ	1 式
17	車幅灯	LED 式 MYSM-L8-RY 夜間照明連動	1 式
17	標識灯	赤色警光灯内臓	1 個
18	泥除ゴム		4 枚
19	団マーク	樹脂製	1 個
20	エンジン回転計	シャシー固有のもの	1 個
21	エンジン油温計	シャシー固有のもの	1 個

22	方向指示器	シャシー固有のもの	4 個
23	後退灯	シャシー固有のもの	1 個
24	後退警報器	シャシー固有のもの	1 個
25	バックアイカメラ	市光製 STR-300	1 式
26	バッテリー充電装置	MXS5.0JP CTEK	1 式
27	旗立てパイプ		1 式
28	不凍液注入装置	外部注入式	1 式
29	消防団安全装置	スロットル固定機能、上限圧力設定機能、スロットルインターロック、流量色分け機能、放水反動力表示、緊急減圧機能、吸水圧力警報装置、ホースバースト警告機能、ダイアグ機能、低圧中継警報機能、自動揚水装置、警報内容/説明/対処法等テキスト表示	1 式

2. 付属品

No.	品 名	内 容	個数
1	吸管	大阪ゴム製 WS200K 呼称 75mm×10m (AC 金具)	2 本
2	吸口ストレーナ	プラスチック製	2 個
3	吸管ストレーナ	ストカゴセット PAT. セット 3	2 個
4	吸管ちりよけ籠	ストカゴセット PAT. セット 3	2 個
5	吸管枕木	ゴム製	2 個
6	吸管ロープ	ストカゴセット PAT. セット 3 付属	2 本
7	中継口ストレーナ	プラスチック製	2 個
8	中継用媒介金具	呼称 65 ネジメス×65 差込メス (AC) 不意離脱防止機能付 ミラクルロック媒介	2 個
9	消火栓金具	呼称 75 ネジメス×65 差込メス (AC)	1 個
10	消火栓開閉金具	φ 19 長さ 呼称 800・持手 呼称 300	1 丁
11	吸管スパナ	左右各 1 丁	2 丁
12	管そう	φ 65 熱収縮グリップ付 (AC)	2 本
13	ノズル (替口)	φ 20, φ 23, φ 26 各 1 個 (AC)	3 個
14	可変噴霧ノズル	φ 23 NV-65BX YONE	1 個
15	放水 (吐水口) 媒介金具	呼称 65 ネジメス×65 差込オス (AC) 不意離脱防止機能付 ミラクルロック媒介	4 個
16	とび口	1.5m 柄：ナラ材 ウレタン塗装仕上げ	2 本
17	金てこ	長さ 850mm	1 丁
18	剣先スコップ		1 丁
19	はしご	KHRF-36 (関東梯子)	1 脚
20	車輪止	ゴム製	2 個
21	消火器	ABC20 型自動車用	1 本
22	冷却水ストレーナキャップ用スパナ		1 丁
23	吸口エルボ	AS-75.90 呼称 75mm×90° (AC)	2 個
24	投光器	マキタ製 ML008G	1 個
25	燃料携行缶	10L	1 個
26	ホース	65mm×20m、1.3MPa、オトリン [®] に分団名記入 ぴかっとライン (夜間確認用)	10 本

27	圧力計付媒介金具	非常用 差込メスキャップ	1 個
28	補修用ラッカー	スプレー式 赤色	1 個
29	工具	シャシ付属品、オイルサクションガン	1 式
30	低水位ストレーナ	流線型（消防差込オス型）	1 式